



エイティファイ AEDがあなたを救う

消防かわら版では、市民の皆さんからさまざまなご意見をいただくことがあります。

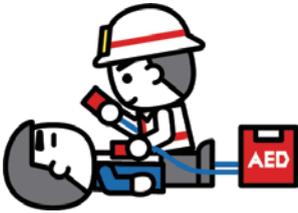
6月発行の夏号では、次のとおり貴重なご意見が届きましたので、ご紹介いたします。

●いただいたご意見

「AEDの設置してある施設を地図などで教えてくださ〜」

◆AED(自動体外式除細動器)とは

通常の心肺蘇生法では対応できない心室細動の発症時、心臓に電気ショックを与え、正常な動きを取り戻すための医療機器です。



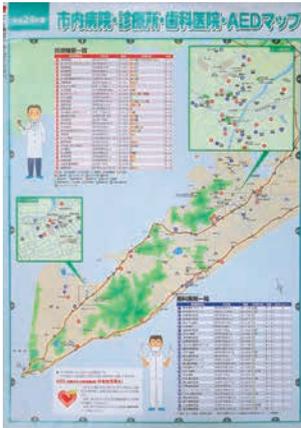
◆田原市AEDマップ

3月1日(木)に各家庭に配布した平成24年度田原市健康カレンダーの最終ページに、「市内の病院・診療所・歯科医院・AEDマップ」があります。この地図では、AEDを設置している主な公共施設を記載しています。

また、この地図に記載している施設のほか、市内すべての保育園、小学校、中学校、高等学校、市民館に

◆田原市AEDマップ

※地図では、一部の市民館のみに設置と記載していますが、健康カレンダー発行後に、全市民館にAEDを設置しました。



消太、救助はじめました

今回、ご紹介する救助資器材は「救助用ロープ」です。

●救助用ロープ

資器材と組み合わせたり、登ったりするのに使います。市消防署では、主に「ナイロン製救助用ロープ」を使用しています。このロープは小縄を3本燃り合わせてロープができていますため「三つ打ちロープ」とも呼ばれています。救助隊はこのロープを活用し、確実に救出できるように日々訓練しています。



●太さ12mmのものを使用し、強度は約3t

▼あいちAEDマップ
<http://aed.maps.pref.aichi.jp/>



▲QRコード

▼携帯電話を
お持ちの方は、QRコードをカメラで読み取り

▼トップページ「たはらAEDマップ」をクリック
<http://www.city.tahara.aichi.jp/section/syoubou/>

もAEDを設置しています。いざというときのため、ぜひ、お住まい付近の設置施設をご確認ください。

AEDマップは、市消防本部ホームページでもご覧になれます。

◆AEDの取り扱い方法を学ぼう

AEDは、心臓が正常に働かなくなった場合に、自動的に状態を調べ、必要時に電気ショックを行います。

取り扱い方法がよくわからないなど、不明な点がありましたら、お気軽に消防署へご相談ください。

また、消防署では、AEDの取り扱い方法などを学ぶ救命講習会を開催しています。開催時には、広報たはら「おしらせ」頁に掲載されています。

皆さん、ご家族やご友人などと一緒に受講してみませんか。

皆さん、ご家族やご友人などと一緒にご受講してみませんか。

